

目標：東京における多様な地域の文化拠点（＝アートポイント）を形成

○東京の多様な魅力を地域・市民の参画により発信～世界に類を見ない1200万巨大都市・東京の文化的潜在力を活用～

○小さなアートポイントが無数に集まり、東京の大きな文化パワーを生み出す～区市町村との連携・協力体制の一層の強化～

○未来社会への投資、次世代の育成～文化の担い手・文化振興の推進力となる若手の活用～



平成21年度実施事業例

人材育成プログラム

インターン・プログラム「シッカイ屋」

講義、ディスカッション、ワークショップなどを通じ、アートポイントを創造することのできる人材の育成を目指す。
登録者数：170名（9月30日現在）



レクチャー・シリーズ「Tokyo Art School」

一般の方も参加可能な、「シッカイ屋」の講義プログラム。異なる分野の専門家による講義と対談を通じて、東京の課題と可能性を考える。

年間実施回数：8回 参加者数（1回あたり平均）：約100名



多様な地域資源を活用するプログラム

墨東まち見世2009

市民の参加を得て実現するアートプロジェクト、まちづくりの視点を踏まえたワークショップなどを行う。
開催期間：9月1日～12月9日 参加アーティスト数：17組



LIFE ON BOARD

水辺から東京を眺め新たな視点を獲得、まちづくりや防災における水辺の利活用を提案する。



様々な政策分野と関わるプログラム

イザ！カエルキャラバン！ in 東京

楽しみながら防災が学べる防災アートプログラムを実施する。
会場：墨田区第一寺島小学校 他



アーティスト・イン・児童館

児童館をアーティストの創作の場として活用し、子供とアーティスト、そして地域の人々がともに育ち合う場を作り出す。
会場：練馬区立東大泉児童館

